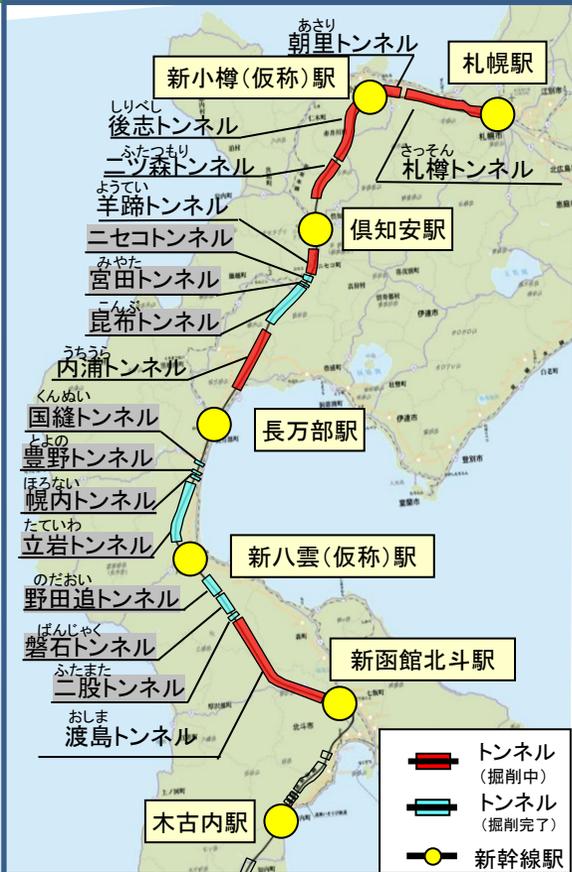


# 北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

2026(令和8)年1月1日現在

## ○トンネル工事の過去1か月間の進捗状況



トンネル工区	延長 (m)	覆工 延長 (m)	掘削 延長 (m)	掘削の進捗率	過去 1か月の 掘削延長 (m)	過去1か月の工事状況			
						前々 回	前回	今回	
札幌	桑園	346	0	195	56%	1	●	●	● (*1)
	札幌	8,446	0	2,983	35%	0	●	●	● ビットの摩耗に伴い、11月下旬から掘進停止。12月からビット引抜き点検実施中。
	富丘	4,500	1,902	4,055	90%	91	●	●	● 2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	1,143	2,431	74%	96	●	●	●
	銭函	5,100	972	3,000	59%	72	●	●	● 2切羽で掘削中。
	石倉	4,556	696	3,132	69%	34	●	●	● 湧水により進捗が低下。
朝里	4,328	3,101	4,246	98%	0	●	●	● トンネル本坑の大断面インパート部を掘削中。	
後志	天神	4,460	3,446	4,183	94%	50	●	●	●
	塩谷	4,050	1,488	4,050	100%	-	●	-	-
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-
二ツ森	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-
	明治	3,255	2,040	3,141	97%	75	●	●	●
尾根内	尾根内	4,615	3,380	4,615	100%	-	-	-	-
	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-
羊蹄	比羅夫	5,569	3,787	4,559	82%	104	●	●	●
	有島	4,166	1,599	2,867	69%	0	●	●	● 中間立坑にてビットを交換中。区間A②の岩塊を撤去中。
ニセコ	2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-	
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-
	東川	5,000	2,076	4,097	82%	59	●	●	●
静狩	5,570	4,274	5,570	100%	-	-	-	-	
国縫	1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-	
豊野	2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	※幌内トンネルを含む。	
立岩	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-
	ルゴツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-
	山崎	4,960	4,786	4,960	100%	-	-	-	-
立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	
野田追	北	4,450	3,497	4,450	100%	-	-	-	-
	南	3,775	3,661	3,775	100%	-	-	-	-
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-
	北	3,150	3,157	3,150	100%	-	-	-	-
二股	3,100	3,085	3,100	100%	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。	
渡島	上ノ湯	5,300	4,631	5,300	100%	-	●	●	-
	上二股	4,540	2,749	4,540	100%	-	-	-	-
	北鶴	5,510	4,012	5,510	100%	-	-	-	-
	南鶴	3,900	867	2,271	58%	48	●	●	● 地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	2,877	4,443	97%	32	●	●	● 台場山工区側への長尺ボーリング完了。
台場山	3,500	668	1,965	56%	49	●	●	● 地質不良区間が局所的に出現。3交代(24時間)体制で掘削中。	
村山	5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-	
合計	168,976	118,430	151,517	90%					

### 進捗率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	90%

### 土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	25工区
本坑掘削中	15工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

### 発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。

※黄色のバーは、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。

※灰色のバーは掘削が完了している工区です。

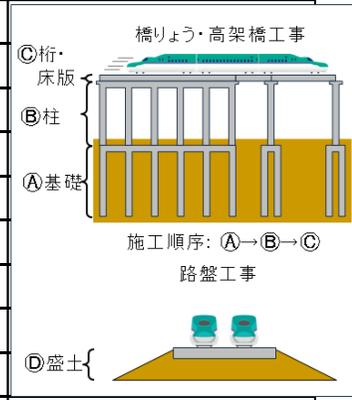
※札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インパート延長を示します。

\*1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。



## 橋りょう、高架橋等の工事

工区名	延長	進捗率 (先月比)	工事状況			
			A	B	C	D
札幌車両基地高架橋	1,344m	58% (+2)	●	●	●	—
札幌トンネル(桑園)他	659m	50% (+2)	■	●	●	●
新小樽(仮称)駅高架橋外1箇所	360m	52% (+2)	●	●	●	—
明治高架橋他	976m	61% (+0)	●	●	●	—
琴平高架橋	3,395m	42% (+8)	●	●		
倶知安駅高架橋	3,160m	53% (+2)	●	●	●	
岩尾別高架橋	2,354m	63% (+1)	●	●	●	—
宮田高架橋外1箇所	1,136m	54% (+0)	●	●	●	●
静狩路盤 ※高架橋を含む	4,390m	48% (+1)	●	●	●	●
共立路盤 ※高架橋を含む	3,921m	84% (+4)	●	●	●	●
栄原高架橋	2,534m	76% (+2)	●	●	●	—
長万部駅高架橋	2,319m	25% (+1)	●	●	●	—
平里高架橋他	1,838m	69% (+1)	●	●	●	—
中ノ沢高架橋	1,876m	74% (+3)	■	●	●	—
花岡高架橋	2,639m	79% (+2)	●	●	●	—
国縫高架橋	2,138m	40% (+1)	●	●	●	—
遊楽部高架橋	1,083m	64% (+1)	■	●	●	—
新八雲(仮称)駅高架橋	1,178m	73% (+0)	■	●	●	—
大新高架橋外1箇所	2,883m	72% (+2)	●	●	●	●
市渡高架橋他	461m	100% (+0)	■	■	■	■
JR委託工事						
札幌駅高架橋	799m	—	●	●	●	—



凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 —:対象なし



札幌トンネル(富丘)  
掘削補助工施工状況



札幌トンネル(石倉)  
水抜きボーリング施工状況



渡島トンネル(南鶉)  
トンネル掘削工施工状況



渡島トンネル(台場山)  
トンネル掘削工施工状況

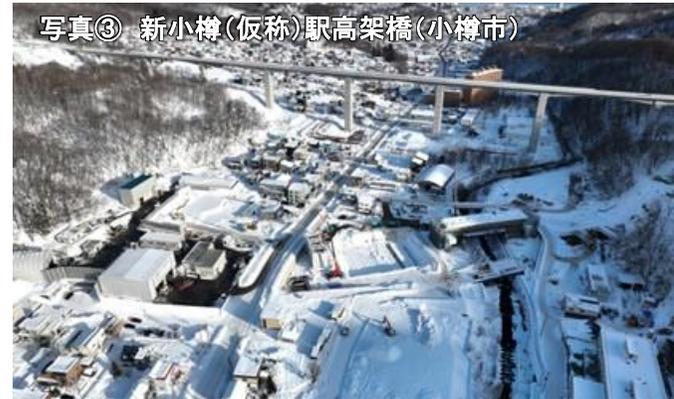




写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



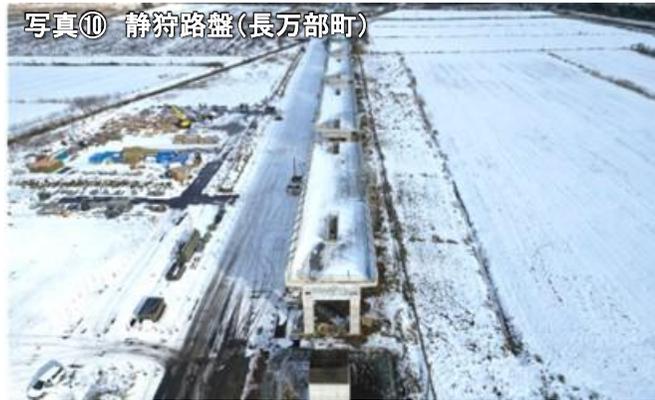
写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七ㇰ町)



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(二七三町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



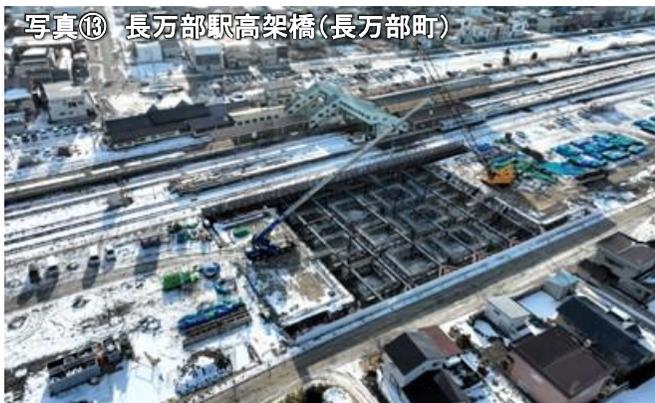
写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



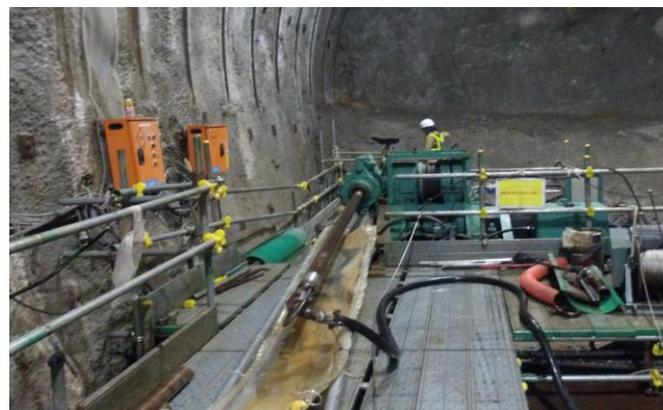
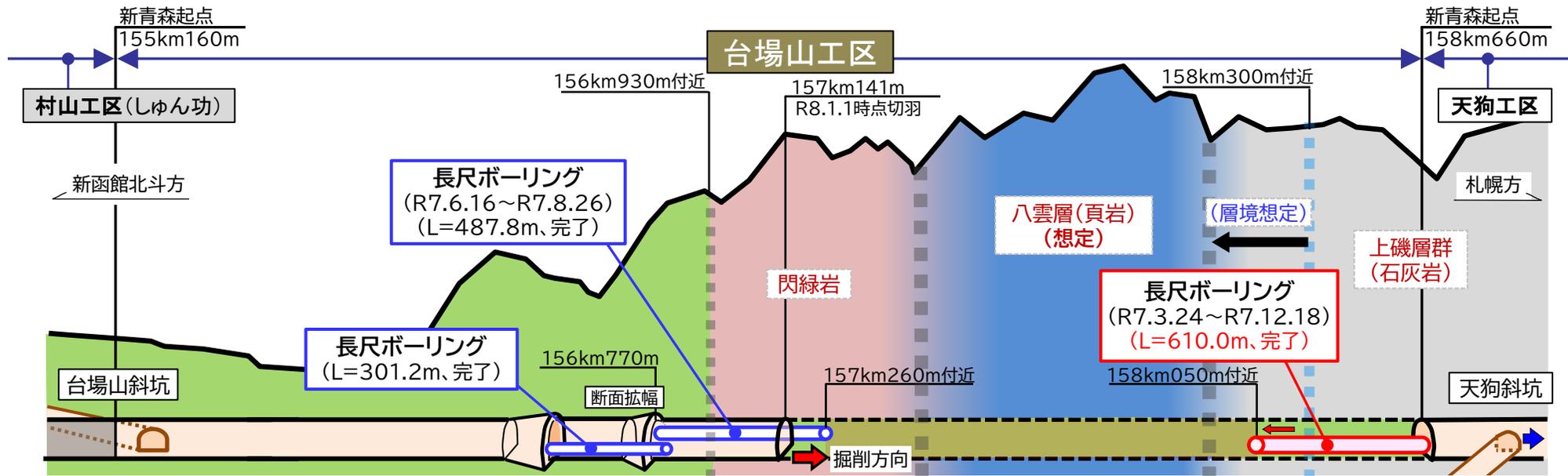
写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)



撮影位置図



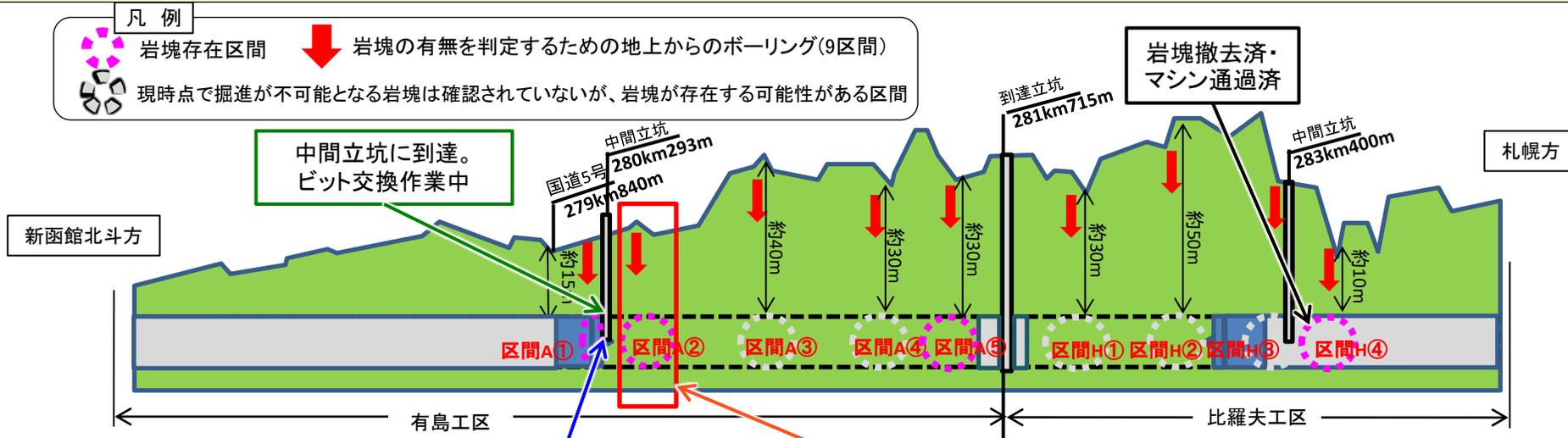
- 地質不良が続いている渡島トンネルの台場山工区において、未掘削区間の地質状況を早期に把握し、今後の掘削見通しの検討に資するため、隣接する天狗工区側から台場山工区に向けて長尺ボーリング調査(L=約610m)を実施。
- 158km300m付近から八雲層(頁岩)の出現を想定していたものの、上磯層群(石灰岩)が継続して出現。現在、ボーリングコアの分析中。



天狗工区から新函館北斗方への長尺ボーリング実施状況

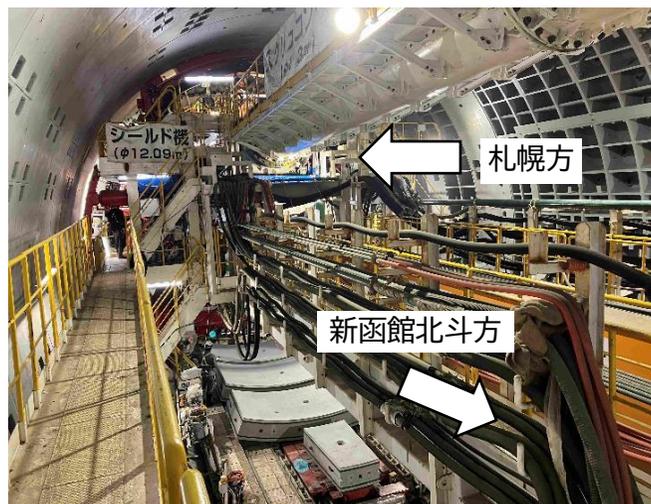
# 岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所で掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが令和7年7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和7年12月31日時点で229本の撤去完了)。到達立坑において比羅夫工区のシールドマシン到達に備えた準備を今後着手するため、区間A⑤の岩塊撤去を一旦終了。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。

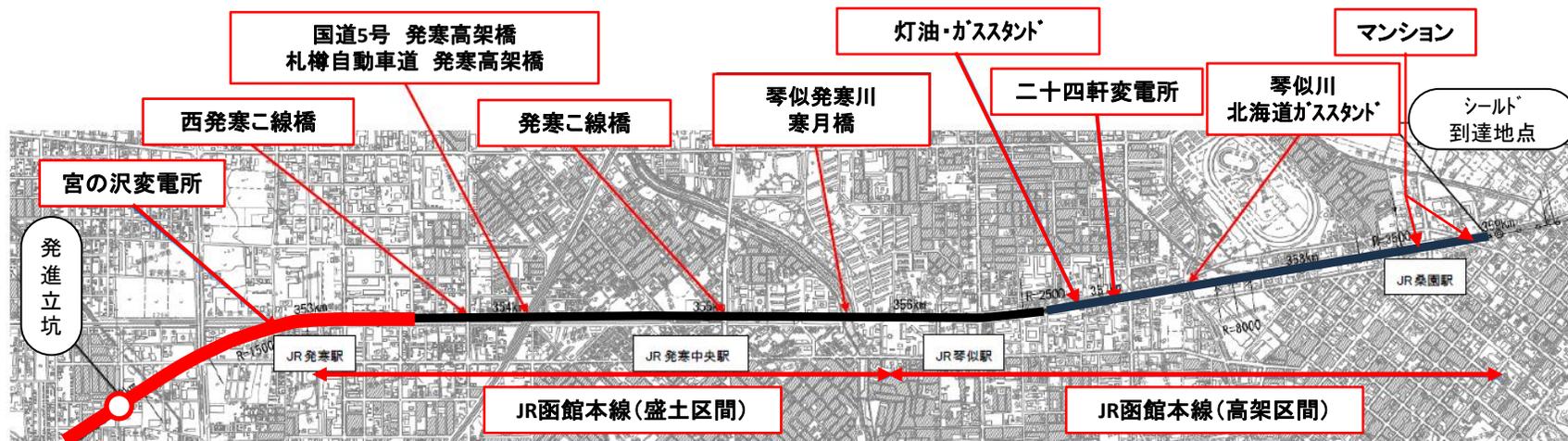


# シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和7年12月1日時点で約1,550mを掘進完了。
- 今後も、JR函館本線をはじめとした重要構造物に近接しながら掘進を予定。



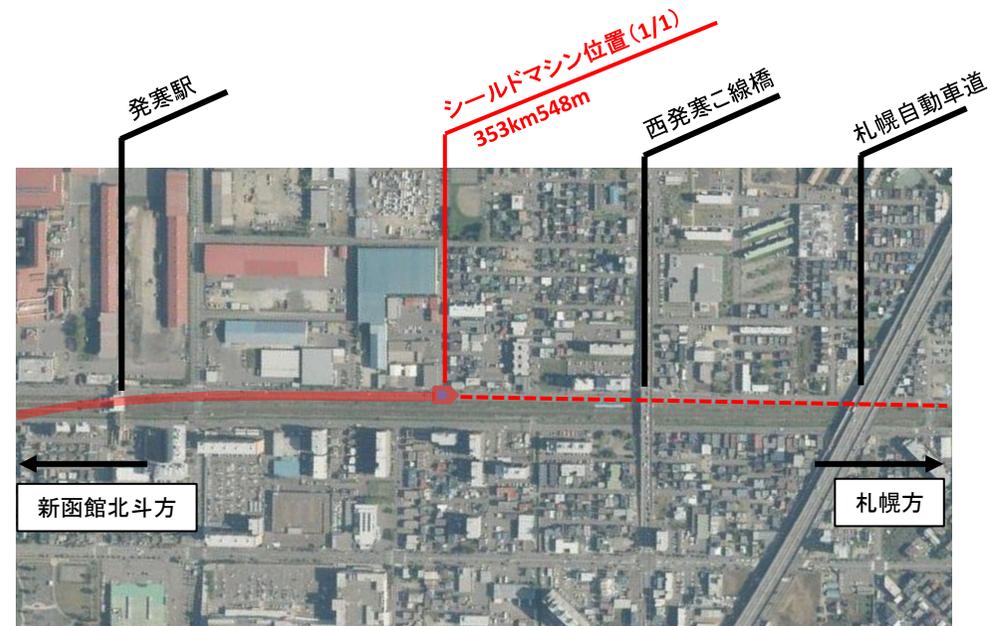
札幌方掘進の様子



- 現在、掘進を停止し、交換式先行ビットを引抜き点検中。
- 点検結果の摩耗量に応じて、交換式先行ビットの交換も実施中。



シールドマシンの前面写真



国土地理院の航空写真測量を加工して作成

シールドマシンの停止位置